

気

になる症状

血管壁は老化とともに弱くなり、皮膚が薄くなつた高齢者の手足などに出るものが老人性紫斑です。でも、大部分は検査をし

紫斑の原因には大きくて三つに分かれま

打ち身避けるよう注意

鼻血、血尿

最も多いのが、血管壁の異常による出血です。血管壁は老化とともに弱くなり、皮膚が薄くなつた高齢者の手足などに出るものが老人性紫斑です。でも、大部分は検査をし

次に、血液中の血小板の減少や機能異常があります。覚えのない場所に点状の紫斑が手足を中心とします。鼻血や口内出血、月経過多などの症状が見ら

先天性の場合、小児期より繰り返し出血しますが、後天性もあります。

■相談者の場合は
バレーボールの当たつたところに見られ、他に出血がないようなので、単純性紫斑が最も考えら

回答者

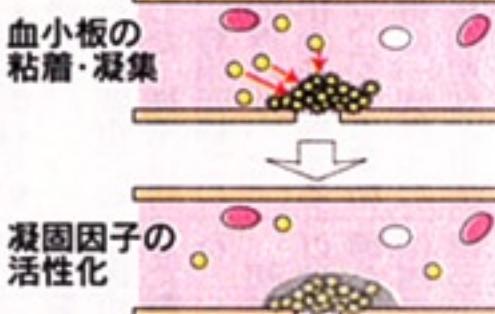
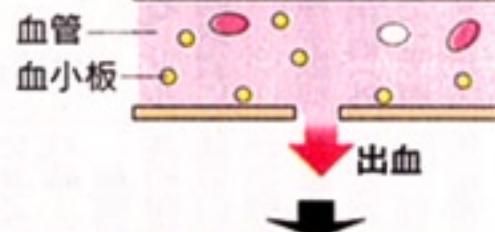


藤元貴啓さん
広島大病院
原医研血液
内科助教授

「すぐあざになる」

私は色黒の方ですが、すごくあざになりやすくて悩んでいます。バレーボールをすると、ドミスティックバイオレンスかと思われるほどに。これは毛細血管がもろいということでしょうか。また、将来的になりやすい病気などあるのでしょうか。教えてください。(山口県吉敷郡・女性・32歳)

止血のしくみ



■あざができやすいそ

うです
腕などをぶつけたあとにできる青いあざは、皮下の出血が原因で、紫斑あるいは出血斑と呼ばれます。

第三は血液中の凝固因子の異常です。この場合、かなり時間が経過してから大きな出血となります。紫斑より、盛り上がり腫れる皮下血腫といふ状態です。血友病など

があります。
単純性紫斑は、血管壁を強くする血管強化剤の内服で改善する場合もあります。しかし、まずは日常生活で打ち身ができるよう注意してください。バレーボールでは、ボールの受け方を工夫してみてください。

■対処法などは

や打った覚えのない場所の紫斑、発熱や関節痛などを伴う場合は注意が必要です。血液内科の専門医に血液検査を受ければ、血小板数、凝固因子の検査、血管壁の強さなどが簡単に分かります。